

写真展

愛すべき

広島 naturally -野山をさすらって-



「捕まるもんか！」 チョウトンボ (撮影 胡子 英策)

広島県北部の豊かな自然の中にあるみよし風土記の丘には、多種多様な生き物たちが息づき、来園される方々の楽しみや、いやしになっています。

この写真展では、自然が大好きな写真家・胡子英策さんが、長年にわたって県内の野山をまわり、撮影してきた作品の中から、県内の動植物や自然をテーマにした作品を展示します。広島県の自然の美しさ^{えべすひてさく}と豊かさ、貴重さを感じてください。

令和8年 **4月17日(金)～7月5日(日)**

会場 風土記の丘ギャラリー (みよし風土記の丘ミュージアム内)

入館料：常設展と合わせて御覧になれます。

一般:220円(170円)

大学生:160円(120円)

高校生以下・65歳以上:無料

※()は20名以上の団体料金

休館日：月曜日(ただし、5月4日を除く)、5月7日(木)、7月1日(水)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)



みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

〒729-6216 広島県三次市小田幸町 122
TEL: 0824-66-2881 E-mail: rmsgakugei@pref.hiroshima.lg.jp

<アクセス>

<自家用車>:三次IC、三良坂ICから約10分

<タクシー>:三次駅から約15分

<バス>:(平日のみ運行)三次駅から廻神経由三和支所行あるいは上田小跡行に乗車、風土記の丘入口下車

<徒歩>:JR芸備線神杉駅下車、徒歩約3km

望遠

から

ん～？
どうやってピント
を合わせたの？

ルリビタキ

この花、
食べられる
のか？

カタクリ

自然が大好きな胡子さんは、自分で工夫し、作製した撮影道具を持って野山を歩きまわり、美しい自然をマニュアルで撮影しています。

高速で移動する鳥やトンボに、望遠でピタリとピントを合わせたり、三倍に拡大した接写など、独自の工夫やテクニックで切り取られた自然の姿は、私たちに魅了します。

望遠からミクロまで、美しい自然の姿をお楽しみください。

ミクロの世界
まで

わ！
なにコレ？

★解説会（風土記の丘ギャラリー）

日時：4月26日(日)、5月2日(土)、5月23日(土)
6月6日(土)、6月20日(土)、7月5日(日)
いずれも 14:00～15:00

解説：胡子 英策さん

※撮影の工夫やテクニックを、

5月2日(土)、6月20日(土)の解説会で解説予定！

資料館
HP



公式
SNS



X



Instagram

ツノホコリ